

第 111 号

育成会

会報

令和3年度版

発行所

一般社団法人
広島県手をつなぐ育成会

広島市西区打越町17-27
育成会総合福祉センター内
TEL (082)537-1773
FAX (082)537-1778
編集責任 金子麻由美

第46回広島県知的障害者福祉大会

(広島中央大会) にあたって

第46回広島県知的障害者福祉大会

大会実行委員長 村主 武彦



第46回広島県知的障害者福祉大会
(広島中央大会)、
第19回はつらつ大
会(本人大会)

は、ご来賓の方々をはじめ県内各地から皆様方のご参加をいただき東広島市で開催するべく準備を進めてまいりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑み、現地での開催を中止することにいたしました。昨年度の開催は延期になり、本年度は何としても開催しようと、新型コロナウイルスの対策に万全を期し、内容も縮小し、開催する予定でありましたが、感染の状況は思わしくなく、やむなく現地で一堂に会しての開催は中止という判断をいたしました。

しかしながら、大会を全く中止するというのではなく、予定していたプログラムに沿った形で、動画や文書データをDVDに集約し、皆様のお手元にお届けするという、新しい形での大会開催、ということにいたします。

メインテーマ「キラッと光る未来」、一般大会テーマ「コロナおさまれ!ひろがれエガオ」、本人大会は「かきさなる笑顔とつながみんなの輪」です。

さて、政策や運動、その時代の社会背景に大きな影響を受け、生活の場のあり様、暮らしのあり様の理想とされる姿は変化しています。特に、人の尊厳を「生命をつなぐ」だけではない「その人らしさ」という質的課題や意思決定への要求が高まっています。さらに、グループホームをはじめとする様々な制度サービスが地域生活を見据えた社会資源として整備されつつあるものの親や家族は依然として、当事者や家族が抱える将来への不安を言い表すことばに、「親なき後」というキーワードは鎮座し続けています。

今大会ではコロナ禍であっても本

かきさなる笑顔とつながみんなの輪



はつらつ大会現地実行委員長

垣内 理一郎

(竹原市手をつなぐ育成会すずらんの会 会長)

みなさん こんにちは。

昨年(えんねん)から今年(ことし)にかけて新型コロナウイルス(しんがた)感染(かんせん)予防(よぼう)のため、緊急事態(きんきんじょうたい)宣言(げんげん)やまん延(まんえん)防止(ぼうし)等重点(じゅうてん)措置(そち)などで日常(にちじょう)の生活(せいかつ)や活動(かつどう)ができにくい(じょうたい)状態(じょうたい)が続(つづ)いています。そんな中(なか)で、10月(がつ)31日(にち)に第19回(だい)はつらつ大会(たいかい) (広島(ひろしま)中央(ちゅうおう)大会(たいかい))の開催(かいさい)に向けて育成会(むす)の仲間(なかま)と話し合(はな)いながら準備(じゅんび)を進(すす)めてきました。

今年(ことし)のテーマ(てま)は、みんな(みんな)と笑顔(えが)で会(あ)えるよう「かきさなる笑顔(えが)とつながみんな(みんな)の輪(わ)」にしました。開催(かいさい)にあた(あ)って、会場(かいじょう)の確保(かくほ)や内容(ないよう)の検討(けんとう)など、いろいろ(いろいろ)な方(かた)にアドバイ(あ)イスやご協(きょう)力を(りょく)いた(いた)だ(だ)きなが(なが)ら準備(じゅんび)を(を)して(して)きました。

でも(でも)残念(ざんねん)なが(なが)ら、コ(こ)ロ(ろ)ナ(な)感(かん)染(せん)が(が)治(お)ま(ま)ら(ら)ず、現(げん)地(ち)で(で)の(の)開(かい)催(さい)は(は)中(ちゅう)止(し)に(に)な(な)っ(っ)て(て)しま(ま)い(い)ま(ま)した。気(き)持(も)ち(ち)を(を)込(こ)め(め)て(て)D(ド)V(ブ)を(を)作(つく)っ(っ)て(て)皆(みな)さん(さん)に(に)お(お)届(とど)け(け)ま(ま)す(す)ので(ので)、み(みな)ん(な)で(で)み(み)て(て)く(く)だ(だ)さ(さ)い。

人が地域の中で「健やかに、幸せに、遅く」育っていけるよう、知的障害のある方々と家族にとつての「親なき後」の不安についてともに考える大会としたいと思えます。最後にりましたが、本大会を開催するに当たり、ご理解、ご協力いただきました広島県中央福祉圏域(東広島市・竹原市・大崎上島町)各行政・福祉団体、関係者の皆様にご心より感謝とお礼を申し上げます。いさつとさせていただきます。

第46回広島県知的障害者福祉大会（広島中央大会）、 第19回はつらつ大会（本人大会）は、現地での開催を中止いたします。

国及び広島県内における新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑み、現地実行委員会及び運営委員会で検討した結果、当初の形態での開催は困難であるとの結論に達しました。プログラムに沿った形で、動画、文書データをDVDに集約して、皆様にお届けすることで、大会の開催に換えさせていただきますこととします。ご理解いただきますようよろしくお願い申し上げます。

多様性への理解を求めて

大会会長 金子麻由美（広島県手をつなぐ育成会会長）



新型コロナウイルス感染症は収まるどころか、感染力の強いデルタ株の影響もあり、新型コロナウイルス感染症がまたもや猛威をふるい、広島県も緊急事態宣言が再度発令されました。皆様はいかがお過ごしでしょうか？感染された方々に心からお見舞い申し上げ、一日も早いご回復をお祈りいたします。

皆様には日頃から、育成会活動の取組みにお力添えを賜り誠にありがとうございます。

さて、第46回広島県知的障害者福祉大会並びに、第19回はつらつ大会を東広島市で開催することになっていました。一昨年は延期となった県大会ですが、今年度はやむを得ず会場に集まることを断念して、大会の内容を録画してDVDで配布する運びとなりました。

今年度は「キラッと光る未来」をテーマに、一般大会は「コロナおさまれ！ひろがれエガオ」、はつらつ大会（本人大会）は「かさなる笑顔とつなぐみんなの輪」を主題と致しました。

一般大会の講師は、ヒカリカナタ基金理事長の竹内昌彦先生です。先生には視覚障害者のお立場から、【演題】「私の歩んだ道く見えないから見えたもの」についてお話しいただきます。

オンラインピクの今大会の理念は「多様性と調和」です。しかしながら、性差別や人権問題で五輪関係者が交代する場面が相次ぎとても残念に思います。

でも、私たちが知的障害への理解を求めて日々活動していますが、他の障害やLGBT等弱者と言われている方々をどれだけ理解しているのでしょうか？私たちが、知的障害を知ってもらおうと思えば、多様性を理解することが大切だと考えます。竹内先生のお話から、視覚障害の方独自の困難だけでなく、知的障害と共通した想いも少なからずあると思います。特に、先達

からずつと言いつつ続けられてきた「親亡き後」も幸せに暮らし続けてほしいと思いは私たちと同じです！先生からヒントをいただけるものと楽しみにしております。

本人大会は、残念ながらレクリエーションは中止になりましたが、できる範囲で内容を録画してお届けする予定になっています。

DVDが届きましたら、おひとりずつ回しながら見ていただいても良いですし、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が解除されて、どこか会場で密を避けて見ていただくのも良いかと思えます。皆様にとって心に残るDVDとなり、感想をお聞かせいただけることとありがたいです。ご理解いただきありがとうございます。

新しいかたちの大会

はつらつ友の会会長 田中 孝治

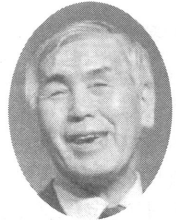
みなさん、こんにちは！

昨年開催予定だった、第19回はつらつ大会（広島中央大会）は、コロナウイルス感染拡大によって、一年延期になってしまいました。今年も感染はまだ続いており、今年度も現地での開催は中止することになりました。久しぶりに皆さんと会って、共に、学び、楽しみながら、有意義な大会にしたいと願っていましたが残念です。

でも全く中止するのではなく、できる範囲で動画撮影をして、DVDにして皆さんに配布することになりました。今、内容などを、はつらつ友の会代表者会議で話し合っています。DVDが届いたら皆さんで見てください。

感染対策をしっかりしながら、また会えるまで、元気で頑張りましょう。

一般大会講演会



講師 ヒカリカナタ基金理事長 竹内昌彦 氏
演題 「私の歩んだ道〜見えなから見ええたもの〜」

《講師プロフィール》

1945年、中国で生まれる。1953年、網膜剥離により失明し、翌年には岡山県立岡山盲学校小学部3年へ編入。以後、同校中学部・高等部へ進学。1966年岡山県立岡山盲学校高等部専攻科卒業と同時にあん摩マッサージ指圧師免許、鍼師免許、灸師免許取得。同年に東京教育大学盲学校教員養成課程入学し、1968年に卒業後、岡山県立岡山盲学校教諭となる。1999年、同校の高等部教頭となる。2005年、退職。「途上国の視覚障害者にもマッサージを勉強できる機会を与えて自立を支援したい！」との思いから2011年にはモンゴルに盲学校を設立。その後視覚障害者の手術費用の為にヒカリカナタ基金を設立。

黒瀬ありんこの活動紹介

〜恵まれた自然環境の中、あたたかな心に囲まれて〜

人間を尊重し、「やさしさ」「思いやり」「けじめ」を合言葉に、ご利用いただける方が、楽しく過ごせる場として、日本財団、ならびに多くの方々のご協力のもと、自立の促進、生活の向上をサポートしてまいります。

主な活動内容

- 作業活動（清掃・ありんこ亭・パールスター・岩谷等）
- 4月 お花見・ドライブ
- 5月下旬 ありんこ交流会（地域交流イベント）
- 季節のイベント行事（七夕・お祭り・運動会・お誕生日会等）
- 12月中旬 クリスマス交流会（地域交流イベント）
- 買い物研修・お食事会（喫茶なごみ）

東広島市手をつなぐ育成会の活動

東広島市手をつなぐ育成会です。会員の多くは、通所施設に通っており、主に会員の余暇活動を応援しています。

ボウリング大会を年二回 料理教室、健康体操、フライングディスク大会、一年最大の行事として、家族と一緒に大型バス三台を連ねての日帰り旅行をします。また、ボランティア活動をクリーンアップ作戦と称して、公園清掃を行っています。季節行事「とんど」地域の行事「クリスマス会」に参加しています。

「家から一歩出て 仲間と一緒に楽しもう！」をコンセプトに活動しています。コロナ禍で、この一年活動が休止しています。早く、以前の生活に戻って、みんなと一緒に動きたいですね。



「危機（Crisis）と福祉大会」

社会福祉法人六方学園 施設長 田中栄至

新型コロナウイルスがもたらしたパンデミックは、まさに人類にとつての危機です。危機とは、「人生上の重要目標の達成が妨げられた時、初めに習慣的な課題解決方法を用いて解決しようとするが、それでも克服できない結果発生する状態」（キャプランの定義）のことです。「疫病」などの災害は状況（偶発）的危機と呼ばれ、危機を感じている状況では心が大きく揺さぶられることが多く、無意識のうちにストレスを抱えています。1年延期になりましたが、この闇から光が見えつつあり、共々に考えていきましょう。

本人活動を支えて

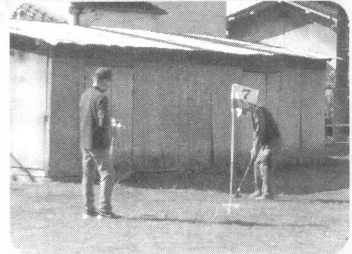
竹原市手をつなぐ育成会 会長 高下 美智江

皆さまこんにちは。第19回はつつ大会開催にあたり竹原の本人活動をご紹介します。

竹原の本人活動は「本人部会・すずらん会」の6名を中心に活動しています。まずは定例活動として毎週日曜日にパソコン教室・生け花教室・絵画教室・習字教室があります。その他、体操教室・料理教室などもありましたがコロナ禍なので休止中です。パソコン教室ではクリスマス会の案内状作成やエクセルでの文字入力。生け花教室は池坊の先生が講師に来てくださいます。絵画・習字教室の講師は長年にわたり支援いただいています。本人たちの表現したいものをくみ取りながらコツコツと作品を作っていきます。毎年12月の人権週間には市内で行う人権フェスティバルで展示をします。

大きな行事としてはスポーツ大会（グラウンドゴルフ又はボウリング）、交流会そして竹原市の委託事業として市内の事業所と「ゆうあいスポーツ大会」の運営をしています。それぞれの行事の企画や準備などを通して本人たちの自立や社会参加を促し、支援者や地域の方たちとのふれあいの機会の場となっています。昨年はコロナウイルス感染対策のため屋外での「グラウンドゴルフ大会」と人数を制限しながらの「スポーツ交流会」のみの活動に終わってしまいましたが改めてみんなで協力をしながら話し合ったり準備したりすることが本人たちの元気の源になっていることがわかりました。少ない人数でしたが一年ぶりに会う会員さんや支援員さんもいて楽しい時間を過ごせました。

今年度も活動回数は例年よりはやや少ないのですが感染対策を講じながら毎週日曜日の活動や「はつつ大会」にむけての話し合いにがんばっています。自分の思いをなかなか表現できず話がすすまないこともあります。が、「たのしい大会にしたい」との共通の思いを実現できるように支援していきたいです。



互助制度（旧付添看護料共済）

<http://pref-h-ikuseikai.or.jp>

広島県手をつなぐ育成会

検索

この共済は3つの給付制度があります

- ①入院保険 病気やケガで入院したときの補償
- ②傷害保険 本人の傷害（ケガ）の補償
- ③他人への損害賠償金 他人への損害賠償

プランは2つあります Aプラン（12,000円）、Bプラン（18,000円）／年間

補償内容（Bプランの場合 年間掛金 18,000円）

入院保険	・付添看護保険料	1日に付き	5,000～8,000円
	・差額ベッド費用	1日に付き	3,000円までの実費
	・入院諸費用	1日に付き	1,000円
	・入院一時金	1入院に付き	5,000円
傷害保険	・ケガによる入院	1日に付き	3,000円（180日限度）
	・ケガによる手術		15,000・30,000円
	・ケガによる通院	1日に付き	1,000円（90日限度）
	・ケガによる後遺障害		8万～200万円
	・ケガによる死亡		200万円
他人への損害賠償金	・対人・対物 1事故		5,000万円 限度（自己負担なし）

詳しい資料のご請求、お問い合わせは下記までどうぞ。
 ≪共済事務局≫ 一般社団法人 広島県手をつなぐ育成会
 電話 082-537-1773 FAX 082-537-1778
 ≪保険委託引受会社≫ AIG保険会社 広島支店
 担当 ジェイアイシーウエスト広島株式会社
 電話 082-511-7025 FAX 082-511-7026

☎お気軽にお電話
ください。